



学校だより

令和6年4月8日

学校教育目標

4

月

号

ともに学び、創り出し、行動する子 =輝く自分、輝く鶴小=

横浜市立 鶴ヶ峰小学校 (<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)

ふえる 喜びも

校長 渡辺 正規



新年度の始まりにぴたりと合わせたかのように、色とりどりの花が咲き誇っています。

112名の新1年生と新しい職員を迎え、たくさんの出会いと新たな気持ちで令和6年度が始まりました。1年生の保護者の皆様には、お子様のご入学、誠におめでとうございます。一日も早く学校生活に慣れ、毎日が喜びと楽しさにあふれたものであってほしいと願っています。

また、それぞれ一学年ずつ進級した子どもたちは、この新しい学期を期待と希望をもって迎えたことと思います。進級おめでとうございます。新しい出会いは、子どもたちの意欲を伸ばしたり、行動を修正したりする絶好の機会です。

さて、本校児童数は昨年度に比べ総計で20名ほどの増となっています。ここ数年、「微増」の傾向です。「鶴ヶ峰」が、関東住みたいまちランキング上位にあるということと無縁ではなさそうです。喜ばしいことです。たくさんの友達と触れ合うことにより、得るものは大きいでしょう。一人ひとりのよさを認め、それらが合わさり、高め合いながら、よりよい成長につながるよう支援していきます。しかし、一人ひとりが違うがゆえに戸惑うこともあるでしょう。だれもが楽しく生活したいと願っています。では、その願いを実現させるためにはどうしたらよいでしょうか。子どもたちに問いかけ、自ら行動できるようにしていきます。

また、増えるのは児童数だけではありません。通常生活に戻っての新年度です。行事等の中身もさらに変わっていくでしょう。来校される方々の人数も、機会も増えるでしょう。数々のボランティアも立ち上がりそうです。もしかして負担まで増えるのではないかと、「働き方改革」と逆行するのではと思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、そこはチーム力を発揮することで、むしろやりやすくなるよう努めましょう。子どもたちにとって、いや、この鶴ヶ峰のまちにとっても「喜びが増す」ように力を合わせましょう。



皆様、どうぞよろしく願いいたします。